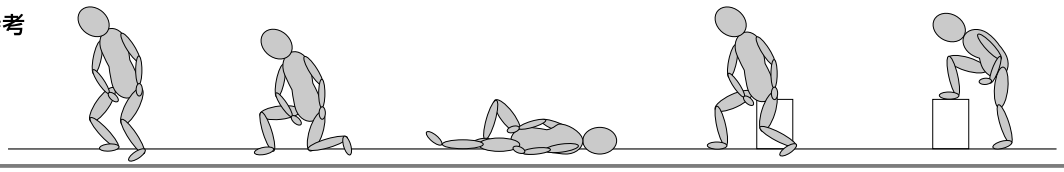
ヒト・パピローマウイルス検査（HPV検査）
取扱説明書

＜本キットに含まれるもの＞　取扱説明書（本紙）、プラスティック容器、採取用綿棒、返信用封筒、IDカード（容器用シール付）

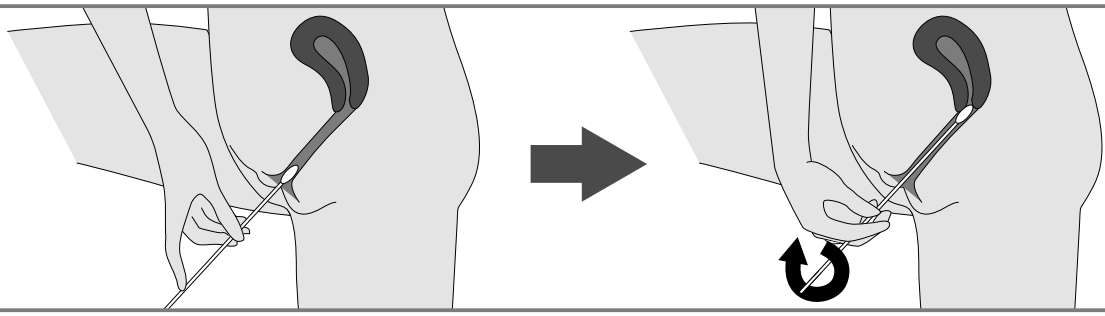
〈検体の採取方法〉

❶ プラスチック容器をビニール袋から取り出しキャップを回して外します。
❷ 採取用綿棒を開封します。（注）綿棒の先を直接手で触ったり、他の場所に触れたりしないようにしてください。
❸ 下記のイラストのように楽に挿入ができる姿勢をとります。

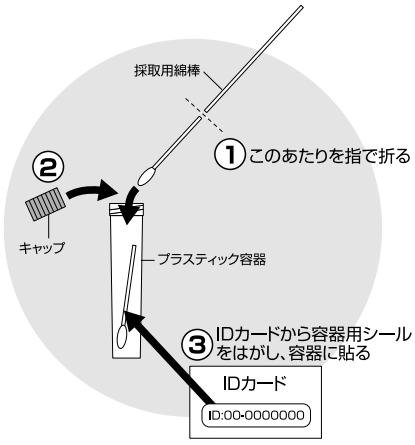
採取姿勢の参考



❹ 下記のイラストのように綿棒を膣内に挿入していきます。スッと入らない場合は角度を変えてみてください。
❺ 綿棒がおよそ半分位入った所で、軽い抵抗感がありますので、そこで止めて5回転させてください。



❽ 綿棒を抜き取り、先端部分を下にしてプラスチック容器に入れます。
❾ 右のイラストのように綿棒をプラスチック容器に入る長さに指先でポキッと折って下さい。
　プラスチック容器のキャップをしっかり閉めます。
❿ IDカードの容器用シールをはがし、プラスティック容器本体に貼ります。
⓫ プラスチック容器を元のビニール袋に入れてください。
⓬ 下記の事項を確認し、返信用封筒に入れて速やかに投函してください。



返信時のチェック

□プラスティック容器のキャップをしっかり閉めましたか?
□ID番号のついた容器用シールをプラスチック容器に貼りましたか?
□プラスチック容器を元のビニール袋に入れましたか?

右の写真のようになっていますか?ご確認ください。→

〈検査結果の確認方法〉

①IDカードに記載されているURLにアクセス（携帯可）してください。
　（注）申込時の購入確認メールにも記載してあります。
②検査結果照会ボタンを押してIDとパスワードを入力してください。
③検体投函後、7～10日で検査結果を確認することができます。

〈その他の注意〉

●手を清潔にしてからご使用ください。
●生理中、妊娠の可能性のある方は使用しないで下さい。
●使用前の性交、膣洗浄は避けてください。
●採取後の検体は長時間高温にさらされると正しい結果が得られない場合があります。車中など高温の恐れがある場所には絶対に置かないで下さい。
●採取することによる副作用はありませんが、稀に出血をすることがあります。出血が長引くようであれば、医療機関にご相談ください。
●採取は自己の責任において実施してください。
●確定診断は医療機関にご相談ください。
●個人情報保護法に基づき、あなたの個人情報は許諾なく他には使用しません。

NPO法人　子宮頸がんを考える市民の会　TEL.03-5821-2151

IDカードは検査結果を照会する際に必要です。検査結果が出るまで大切に保管してください。